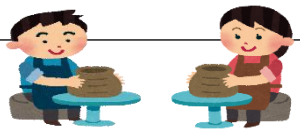
有田町立有田中部小学校　学校だより　No. 12

# キラキラ 中部っ子

令和８年９月１４日 文責 校長 福田　哲也

学校教育目標：自ら気付き 人とのかかわりの中で自分らしさを発揮しながら課題解決に向かう児童の育成

重点目標：自分から 自分で



## 釉薬塗りが始まりました

６月に陶芸教室で作った焼き物の作品は、夏休み中に窯業室で十分に乾燥させ、２学期に入ってから用務員の池田先生が素焼きをしてくださいました。そして、今日（９月１４日）から素焼きに色を付ける釉薬塗りが始まりました。

使用する釉薬は全部で１１色、釉薬の色と実際に焼き上がった時の色は少し異なるため、焼き上がりをイメージしながら色を使い分けなければいけません。また、焼き上がりの色をきれいに出すためには、塗る釉薬の量も重要です。



見た目以上に難しい作業ですが、子どもたちは、陶交会の方々からのアドバイスを参考にしながら黙々と釉薬塗りに取り組んでいるところです。

釉薬塗りが終わった作品は順次本焼きをして、１２月の校内焼き物展に出品されます。どんな作品に仕上がるのか、とても楽しみです。

## 碗琴を修理していただきました



本校職員室の前には、２台の碗琴（わんきん）があります。これは、平成２０年に碗琴に関わられている方々から本校にご寄贈いただいた物です。

これまでも、休み時間に児童が碗琴の演奏を楽しんでいたのですが、碗がない（音が出せない）ところが数か所あり、１つの曲を最後まで確実に演奏することが難しい状態でした。そこで関係者の方にご相談したところ、**有田碗琴楽会（ありたわんきんがっかい）の古田様**が、渓山窯さんの碗を使って無償で修理をしてくださいました。全ての碗（音）が揃った後は、以前にも増してたくさんの児童が演奏を楽しんでいます。





なお、古田様からは、ぜひ中部小の子どもたちに地域のイベント等で碗琴の演奏をしてほしいとのご依頼をいただいています。無償で修理をしていただいた古田様、誠にありがとうございました。

## 「朝日写真ニュース」をご寄贈いただきました

町内にある**株式会社「イリス」様**から、「朝日写真ニュース」をご寄贈いただきました。これは、毎週４枚１組の「朝日写真ニュース」が１年間送られてくるもので、図書室手前に設置した専用の掲示板に掲示していきます。




子どもたちも、国内外の様々な出来事に興味・関心を深めてくれることと思います。株式会社「イリス」様、ご寄贈誠にありがとうございました。